

令和4年度

神戸市明るい選挙推進協議会

令和4年6月2日(木) 15:30～

神戸市役所1号館14階AV1会議室

令和4年度 神戸市明るい選挙推進協議会 委員名簿

(順不同、敬称略)

氏名	役職名	新任 再任	備考
たぶち はじめ 田淵 創	常磐会学園事務局長	再任	
かじき のりこ 梶木 典子	神戸市教育委員会委員 神戸女子大学教授	再任	
こやま まさる 小山 優	神戸新聞社 編集局次長兼報道部長	再任	
のうみ りゅうたろう 能美 龍太郎	NHK神戸放送局 コンテンツセンター長	再任	
はやし しんいちろう 林 真一郎	ラジオ関西報道制作部長	再任	
なかた りょう 中田 亮	サンテレビジョン報道部長	新任	
おの あいこ 小野 愛子	一般社団法人神戸市婦人団体協議会 副会長	再任	
もりた ゆうこ 森田 祐子	一般社団法人神戸市婦人団体協議会 副会長	再任	
かわばた あきこ 河端 晶子	生活協同組合コープこうべ理事	再任	
ふそ いくお 扶蘇 郁雄	NPO法人こうべユースネット理事	再任	
よしむら なおあき 吉村 直朗	神戸市PTA協議会会長	新任	
しみず いさお 清水 勲夫	一般財団法人野外活動協会(OAA) 専務理事	再任	
はやみ じゅんいちろう 速水 順一郎	兵庫県青少年団体連絡協議会顧問	再任	
いのうえ かずひこ 井上 和彦	神戸市私立学校協会会長	新任	神戸弘陵学園高等学校長
やまね おさむ 山根 修	神戸市立高等学校長会会長	再任	神戸市立神港橘高等学校長
ただ やすゆき 多田 泰之	神戸市立中学校長会会長	新任	神戸市立神戸生田中学校長
わたる しんじ 亘 進司	神戸市小学校長会会長	新任	神戸市立山の手小学校長
ふじの まさこ 藤野 雅子	神戸市立幼稚園長会会長	新任	神戸市立青山台こぼと幼稚園長
ふかお りきまる 深尾 力丸	神戸大学生生活協同組合学生委員	新任	
いわた よしあき 岩田 嘉晃	神戸市選挙管理委員会委員長	新任	
みなみはらとみひろ 南原 富廣	神戸市選挙管理委員会委員長代理	新任	
かつさい としのぶ 葛西 利延	神戸市選挙管理委員会委員	再任	
むかい みちひろ 向井 道尋	神戸市選挙管理委員会委員	再任	

神戸市明るい選挙推進協議会 次第

1	開 会	
2	神戸市選挙管理委員会委員長あいさつ	
3	議 題	
	(1) 令和4年度正副会長の選出について	
	(2) 令和3年度選挙常時啓発事業実績報告について・・・・・・・・	3 頁
	(3) 兵庫県知事選挙啓発事業実績報告について・・・・・・・・	5 頁
	(4) 神戸市長選挙・衆議院議員総選挙等啓発事業実績報告について	6 頁
	(5) 令和4年度選挙常時啓発事業計画(案)について・・・・・・・・	8 頁
	(6) 参議院議員通常選挙啓発事業計画(案)について・・・・・・・・	10 頁
	(7) 神戸市会・兵庫県会議員選挙啓発事業計画(案)について・・・	11 頁
4	その他	
5	閉 会	

資料

資料(1)	神戸市明るい選挙推進協議会設置要綱・・・・・・・・	13 頁
-------	---------------------------	------

参考

参考(1)	中学生向け副読本「選挙って何だろう？」活用アンケート結果 ・・・・・・・・	14 頁
参考(2)	神戸市での各種選挙の投票率の推移・・・・・・・・	15 頁
参考(3)	選挙人名簿登録者数（定時登録）及び在外選挙人名簿登録者数 （令和4年6月1日現在）・・・・・・・・	17 頁

令和3年度 選挙常時啓発事業実績

基本方針	事業の概要
<p>1 若い有権者の政治・選挙に対する関心を高める</p>	<p>(1) 新たな有権者への啓発事業 選挙権年齢の引き下げに伴う新たな有権者へのダイレクトメールの送付 【内容】毎月新有権者となる18歳に送付 13,380件</p> <p>(2) 若い有権者への啓発事業 政治・選挙に関心を高めてもらえるよう、大学祭での啓発事業実施や学内情報誌に啓発記事(広告)を掲載。 (新型コロナウイルス感染症対策のため、オンライン及び電子版で実施) また、主に大学内における主権者教育リーフレットの制作に協力。</p>
<p>2 一般有権者の政治・選挙に対する関心を高める</p>	<p>(1) 婦人政治選挙講座 婦人有権者を対象に、政治・選挙、時事問題等についての講座を開催。 【参加人数】259人 【開催回数】延べ13回(1月～3月) (新型コロナウイルス感染症の影響等による中止 2回)</p> <p>(2) 各種研修会への参加(公益財団法人 明るい選挙推進協会 主催) ・都道府県・指定都市明推協全国フォーラム 都道府県・指定都市の明推協委員等が参加 ※ 新型コロナウイルス感染症の影響等により事務局職員のみ参加</p> <p>※ 話し合い事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p>
<p>3 将来の有権者の政治・選挙に対する関心を高める</p>	<p>(1) 選挙啓発副読本の発行 中学3年生に向けた啓発用副読本の作成。併せて、副読本の活用状況等に関するアンケートを実施。 【発行部数】13,000部 【アンケート回収率】58.3%(49/84校) 【アンケート結果】別紙のとおり</p> <p>(2) 出前授業等の実施 ① 出前授業 高等学校 2校、支援学校 1校 ② 模擬投票用選挙物品の貸出 投票箱、投票用紙記載台、模擬投票用紙等の貸し出しを行った。 中学校 18件、高等学校 6件、支援学校 4件</p> <p>※ ポスター・まんがコンクールについては、全市的な表彰制度見直しにより、当分の間、休止</p>

基本方針	事業の概要
<p>4 選挙についての情報提供を充実し、有権者の理解を深める</p>	<p>(1) 市広報紙・機関紙での記事掲載等</p> <p>①寄付禁止の内容等を広く有権者にPRし、明るい選挙を呼びかけるため、市広報紙・団体機関紙に啓発記事を掲載。 【掲載時期】 11月、1月</p> <p>②寄付禁止を啓発するため、婦人政治選挙講座での配付などにより、有権者への周知を図る。 【配付時期】 1月～3月</p> <p>(2) インターネットによる啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選挙常時啓発用のホームページで、明推協運動等について紹介し、投票参加、明るい選挙の呼びかけ等を実施。
<p>5 市・区明るい選挙推進協議会の活動を推進する</p>	<p>(1) 明るい選挙を推進するため、市・区明るい選挙推進協議会の活動を展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明るい選挙推進協議会の開催 市：令和3年6月1日 区：令和3年6月に適宜、開催 <p>(2) 若い有権者の政治的リテラシーの向上</p> <p>学生団体メンバーを協議会に迎え、若い有権者の政治的リテラシーの向上に向け、学生提案による「LOVE・VOTE・KOBE オリジナルステッカープロジェクト」を実施。</p>

議題(3)

令和3年7月18日執行
兵庫県知事選挙 啓発事業実績

神戸市・区明るい選挙推進協議会
神戸市・区選挙管理委員会

○は新規

分類	項目	内容	期間	備考
掲示物による啓発	横断幕・懸垂幕	区・支所・出張所庁舎等に設置	6/30 ~ 7/18	22枚
	立看板・プラスチック看板	区・支所庁舎、交通センタービル、デュオこうべに設置	6/30 ~ 7/18	23本
	のぼり	市・区・支所・出張所庁舎、公共施設、市バス停留所等に設置	6/30 ~ 7/18	300本
	地下街通路小旗	さんちか通路に小旗(ペナント)を掲示	7/1 ~ 7/18	28枚
	自動車ボディパネル	公用車にマグネット式のボディパネルを掲示	7/1 ~ 7/18	430枚
	車内中吊広告(ポスター掲示)	・地下鉄・市バス車内吊広告 ・地下鉄駅構内電光掲示板による啓発	7/1 ~ 7/18	1,050枚
印刷物による啓発	「選挙のお知らせ」	投票日、投票の資格要件、投票場所及び新型コロナウイルス感染症対策(以下「コロナ対策」という)等の周知とともに、投票参加と期日前投票活用を呼びかけ、市内世帯に配布する。	7月1日	新聞折り込み 372,000部 公共施設他 30,000部 合計 402,000部
	啓発用ビラ、転入転出者用ビラ	期日前投票の周知のための啓発用ビラ及び転入転出者用ビラを市・区・公共施設等の窓口及び街頭等で配布	~ 7/17	6,000枚
	ポスター	市・区・支所等庁舎、事業所、鉄道駅等に掲示	配布日 ~ 7/18	
	ポスター掲示場	ポスター掲示場の空き枠に投票日等を印刷	期間中	2,554枚
	「投票のご案内」	有権者(世帯ごと)に郵送。投票日時、投票所の周知を徹底し、期日前投票の活用を呼びかけ	期間中	有権者全員
	市広報紙	広報紙KOBEで投票日の周知、投票参加・期日前投票の呼びかけ	7/1日号	
	機関紙・情報誌	各種機関紙や情報誌に投票参加・期日前投票活用の呼びかけ	期間中	婦人神戸 KOBEゲー Dジャーナル
放送・通信による啓発	ラジオ(市広報番組)	市広報番組の中で投票参加の呼びかけ	期間中	ラジオ関西
	ラジオ(FM)	コミュニティFMでのCM放送	期間中	FMムーヴ
	ケーブルテレビ	ケーブルテレビでのスポットCMの放映	期間中	J:COM
	インターネット	神戸市のホームページで 投票参加の呼びかけ、コロナ対策の周知 投票速報の実施 選挙公報の掲載	期間中	
	SNSでの啓発	フェイスブック等のSNSを活用した投票参加の呼びかけ	期間中	神戸市広報課 Facebook Twitter
	棄権防止放送	・市・区庁舎、公共施設、鉄道駅構内、百貨店等での案内放送で投票参加の呼びかけ ・地下鉄・市バス車内放送での投票参加の呼びかけ	7/1 ~ 7/18	※神戸大学放送委員会作成の音源を使用
	自動車パトロール	区明推協等による、広報自動車による投票参加の呼びかけ	7/18	全区
資材による啓発	ポケットティッシュ 他	市・区窓口等で配布	期間中	ポケットティッシュ 10,000個 抗菌ウェットティッシュ 15,000個 その他
若い有権者向け啓発	学生等による投票所事務従事	投票所事務に従事することで、学生等の選挙に対する理解を高める	期間中	
	学生向けメール配信	大学の協力をいただき、在学生へメール配信し投票を呼びかける	期間中	市内大学
	○オリジナルステッカーの配布	期日前及び当日投票所において、投票者にオリジナルステッカーを配布(知事選・衆院選・市長選の3選挙連携事業)	7/2 ~ 7/18	約16万枚
その他	関係機関・地域団体への協力依頼	各関係機関・地域団体へ啓発活動に関する協力を依頼	7/1 ~ 7/18	

議題(4)

令和3年10月31日執行
神戸市長選挙・衆議院議員総選挙等 啓発事業実績

神戸市・区明るい選挙推進協議会

神戸市・区選挙管理委員会

○は新規、△は内容を変更又は充実した事業

分類	項目	内容	期間	備考
掲 示 物 に よ る 啓 発	横断幕・懸垂幕	区・支所・出張所庁舎、公共施設、歩道橋、百貨店等に設置	10/15～10/31	81枚
	大看板・立看板・プラスチック看板	区・支所庁舎、事業所、公共施設、交通センタービル、デュオこうべ等に設置	10/15～10/31	52枚
	のぼり ◆	市・区・支所・出張所庁舎、市バス停留所、公共施設等に設置	10/15～10/31	1,200本
	地下街通路小旗 ◆	さんちか通路に小旗(ペナント)を掲出	10/15～10/31	28枚
	バナー(街頭啓発旗) ◆	フラワーロード、三宮中央通等に取り付け	10/15～10/31	276枚
	自動車ボディパネル	公用車等にマグネット式のボディパネルを掲示	10/15～10/31	365枚
	デジタルサイネージ ◆	公共交通機関	10/18～10/31	JR三ノ宮駅、阪急神戸三宮駅、市営地下鉄三宮駅・名谷駅・西神中央駅
	市営地下鉄等での広告掲示 ◆	・地下鉄・市バス車内吊広告 ・地下鉄駅構内電光掲示板による啓発	10/15～10/31	地下鉄・バス 1,050枚
	さんちかアドウインドーでのパネル展示 ◆	さんちか通路アドウインドーで投票参加のパネル展示、動画放映	10/15～10/31	
	花時計による啓発	東遊園地南側の花時計に市長選挙図案を掲示	9/30～11/1	
	○ポスター掲示場横立看板 ◆	ポスター掲示場横に「記号式投票」の啓発立看板を設置	10/15～10/31	26か所
印 刷 物 に よ る 啓 発	「選挙のお知らせ」 ◆	紙面を拡大(タブロイド版4面、カラー刷り)し、投票日、投票の資格要件、投票場所及びコロナ対策、記号式投票等の周知とともに、投票参加と期日前投票活用を呼びかけ、市内世帯に配布	10月19日	新聞折り込み 370,000部 公共施設他 29,000部 合計 399,000部
	△ポスター ◆	市・区・支所等庁舎、事業所、公共施設、鉄道駅、商業施設等に掲示 ○地下鉄三宮駅プレミアムボード	10/14～10/31	14,600枚
	ポスター掲示場	ポスター掲示場の空き枠に投票日等を印刷	期間中	2,570枚
	市広報紙	広報紙KOBEで投票日やコロナ対策の周知、投票参加・期日前投票の呼びかけ	同日選による日程変更のため、未掲載	
	「投票のご案内」	有権者(世帯ごと)に郵送。投票日時、投票所及びコロナ対策の周知を徹底し、期日前投票の活用を呼びかけ	期間中	有権者全員
	機関紙・情報誌	各種機関紙や情報誌に投票参加・期日前投票活用の呼びかけ	期間中	サンケイリビング、婦人神戸、Dジャーナル
	日刊紙新聞広告 ◆	日刊6紙に投票日周知の広告を掲載	10月30日	神戸・朝日・産経・日経・毎日・読売
	チラシ ◆	関係団体・各種行事等で配付	10/14～10/31	10万枚(A5判)
	選挙公報の余白利用	選挙公報の余白を利用して投票参加の呼びかけ	期間中	

分類	項目	内容	期間	備考
放送・通信による啓発	テレビCM ◆	在神2局でスポット広告放送	10/14～10/31	サンテレビ、読売テレビ
	ラジオ(市広報番組)	市広報番組の中で投票参加の呼びかけ	期間中	ラジオ関西
	ラジオCM	ラジオでのCM放送	10/20～10/31	FMムーヴ、ラジオ関西
	街頭ビジョンでのCM放映 ◆	三宮地区等の街頭ビジョンで、投票参加の呼びかけ	10/17～10/31	ミントビジョン、クモイビジョン、ハーバービュー、BOS(センター街)、ノエビアスタジアム、市役所1号館1階、市役所高層用エレベーター内
	△コンビニPOSレジ画面広告 ◆	市内コンビニ店内レジ前の液晶モニターでの広告	10/19～10/31	ファミリーマート・ローソン
	△インターネット ◆	YouTube、Instagramによる動画発信 バナー広告(LINE、YDN、GDN、ラジオ関西HP等) ○SNSによる拡散(インフルエンサーの活用、限定ポスターの拡散、投票お疲れ様ムービーの作成) ○啓発用ランディングページを特設	期間中	
	SNSでの啓発	フェイスブック等のSNSを活用した投票参加の呼びかけ ○ラジオ関西Twitterによるプレゼント企画	期間中	市広報課(Facebook・Twitter) 市選管【市長選挙2021】 (Twitter)
	○オンラインイベント ◆	神戸の若者を対象に「山之内すずと100人の若者 神戸と私の明日を考える」オンラインワークショップを開催	10月17日	
	棄権防止放送	市・区庁舎、公共施設、鉄道駅構内、百貨店等での案内放送で投票参加の呼びかけ 地下鉄・市バス車内放送での投票参加の呼びかけ	期間中	※神戸大学放送委員会作成の音源を使用
	自動車パトロール	明るい選挙推進協議会等による広報自動車の巡回	10月31日	長田区
資啓材発	ポケットティッシュ ◆	市・区窓口、商業施設、イベント等で配布	期間中	100,000個
若い有権者向け啓発	学生等による投票所事務従事	投票所事務に従事することで、学生等の選挙に対する理解を高める	期間中	
	○大学生の運営による期日前投票所の設置	在学生始め若者に選挙への関心を高める	10月23日	神戸市外国語大学(西区)
	学生向けメール配信	大学の協力をいただき、在学生へメール配信し投票を呼びかける	期間中	市内大学
	○オリジナルステッカーの配布	期日前及び当日投票所において、投票者に「I voted」と書かれたオリジナルステッカーを配布(知事選・衆院選・市長選の3選挙連携事業)	10/18～10/31	約18万枚
街頭啓発	△啓発イベント等 ◆	(1)記号式投票の周知を兼ねた啓発イベントをメリケンパーク「BE KOBE」前で開催 ①記号式体験イベント「あなたの好きなキャラクターに投票しよう！」 ②オリジナルトリックアート(記号式投票用紙に乗って空を飛べる写真が撮れる) (2)チャリティーイベント「COMING KOBE21」での投票促進キャンペーン	(1) ①10/16 ②10/16・17 (2)10/31	
その他	関係機関・地域団体への協力依頼	各関係機関・地域団体へ啓発活動に関する協力を依頼	～10/31	
	区独自啓発	灘区役所若手職員が、選挙の流れをわかりやすく説明したホームページや、親世代向け・若い世代向けの選挙啓発ポスター(2種)を作成	期間中	

◆広報啓発事業の企画・運営業務を公募型プロポーザル方式により(株)読賣連合広告社に委託し、タレント・山之内すずさんをイメージキャラクターに起用した統一的なデザインにより実施

基本方針	事業の概要
<p>1 若い有権者の政治・選挙に対する関心を高める</p>	<p>(1) 新たな有権者への啓発事業 選挙権年齢の引き下げに伴う新たな有権者へ選挙啓発のダイレクトメールを送付する。なお、若者がつくる新たなデザインを採用。 【対象】新たに有権者となる18歳 【内容】毎月新たに有権者となる18歳にダイレクトメールを送付</p> <p>(2) 成人式における啓発事業 多くの若者が集う成人式において、会場内の大型ビジョンを用いて政治・選挙に関する情報を提供し、有権者としての自覚を高める。</p> <p>(3) 若い有権者への啓発事業 若い有権者に、政治・選挙に関心を高めてもらえるよう、大学祭等で啓発事業を実施。 大学の新生全員に配布されるサークル情報誌に啓発記事を掲載。</p>
<p>2 一般有権者の政治・選挙に対する関心を高める</p>	<p>(1) 婦人政治選挙講座 婦人有権者を対象に、政治・選挙、時事問題等についての講座を開催。 【参加予定人数】約1,500人 【開催予定回数】約40回</p> <p>(2) 話し合い事業 政治・選挙、時事問題等について、グループ学習を実施。 【参加予定人数】約300人 【開催予定回数】月1回程度</p> <p>(3) 各種研修会への参加 ・都道府県・指定都市明推協全国フォーラム 公益財団法人 明るい選挙推進協会 主催。 都道府県・指定都市の明推協委員等が参加。</p>
<p>3 将来の有権者の政治・選挙に対する関心を高める</p>	<p>(1) 選挙啓発副読本の発行 中学3年生に向けた啓発用副読本の作成。 【発行予定部数】約13,000部</p> <p>(2) 出前授業等の実施 ①出前授業について高等学校の受付は兵庫県が実施する。 (小学校、中学校、その他(大学等)は引き続き市が担当) ②模擬投票用選挙物品の貸出 投票箱、投票用紙記載台、模擬投票用紙等の貸し出しを行う。</p> <p>※ ポスター・まんがコンクールについては、全市的な表彰制度見直しにより、当分の間、休止</p>

基本方針	事業の概要
<p>4 選挙についての情報提供を充実し、有権者の理解を深める</p>	<p>(1) 市広報紙・機関紙での記事掲載等</p> <p>①寄付禁止の内容等を広く有権者にPRし、明るい選挙を呼びかけるため、市広報紙及び団体機関紙に啓発記事を掲載。 【掲載予定時期】 11月、12月</p> <p>②寄付禁止を啓発するため、啓発チラシを作成し、自治会等への送付などにより、有権者への周知を図る。 【送付予定時期】 10月～12月</p> <p>(2) インターネットによる啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選挙常時啓発用のホームページで、明推協運動等について紹介し、投票参加、明るい選挙の呼びかけ等を実施。
<p>5 市・区明るい選挙推進協議会の活動を推進する</p>	<p>(1) 明るい選挙を推進するため、市・区明るい選挙推進協議会の活動を展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明るい選挙推進協議会の開催 市：令和4年6月2日 区：令和4年6月に適宜、開催 <p>(2) 若い有権者の政治的リテラシーの向上</p> <p>学生団体メンバーを協議会に迎え、若い有権者の政治的リテラシーの向上に向けた新たな取組について検討・実施する。</p>

※学校・大学やイベント・会議等に関連する事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施の縮小・中止等、変更の可能性がある。

○は新規

分類	項目	内容	期間	備考
掲示物による啓発	横断幕・懸垂幕	区・支所・出張所庁舎等に設置	期間中	25枚
	大看板・立看板 ・プラスチック看板	区・支所庁舎、交通センタービル等に設置	期間中	25枚
	のぼり	市・区・支所・出張所庁舎、市バス停留所等に設置	期間中	360本
	地下街通路小旗	さんちか通路に小旗(ペナント)を掲示	期間中	30枚
	自動車ボディパネル	公用車・市バス等にマグネット式のボディパネルを掲示	期間中	300枚
	市営地下鉄等での 広告掲示	・地下鉄・市バス車内吊広告 ・地下鉄駅構内電光掲示板による啓発	期間中	
印刷物による啓発	「選挙のお知らせ」	投票日、投票の資格要件、投票場所及びコロナ対策等の周知とともに、投票参加と期日前投票活用を呼びかけ、市内世帯に配布	期間中	
	ポスター	市・区・支所等庁舎、事業所、公共施設、地下鉄駅構内等に掲示	期間中	
	ポスター掲示場	ポスター掲示場の表題枠に投票日等を刷り込み	期間中	2,539枚
	「投票のご案内」	有権者(世帯ごと)に郵送。投票日時、投票所及びコロナ対策の周知を徹底し、期日前投票の活用を呼びかけ	期間中	有権者全員
	市広報紙	広報紙KOBEで投票日やコロナ対策の周知、投票参加・期日前投票の呼びかけ	6/1号	
	機関紙・情報誌	各種機関紙や情報誌に投票参加・期日前投票活用の呼びかけ	期間中	KOBEゲー Dジャーナル 婦人神戸
放送・通信による啓発	ラジオ(市広報番組)	市広報番組の中で投票参加の呼びかけ	期間中	ラジオ関西
	ラジオCM	コミュニティFMでのCM放送	期間中	FMムーヴ
	街頭ビジョン等での CM放映	三宮地区等の商業ビル外壁大型ビジョン等で投票参加の呼びかけ	期間中	BOSセンター街 国際会館 市役所
	インターネット	市のホームページで投票参加の呼びかけ、コロナ対策の周知、選挙公報の掲載、投開票速報の実施	期間中	
	SNSでの啓発	フェイスブック等のSNSを活用した投票参加の呼びかけ	期間中	神戸市広報課 Facebook、Twitter
	棄権防止放送	・市・区庁舎、公共施設、鉄道駅構内等での案内放送で投票参加の呼びかけ ・地下鉄・市バス車内放送での投票参加の呼びかけ	期間中	※神戸大学放送委員会作成の音源を使用
その他	ウェットティッシュ 他	市・区窓口等で配布	期間中	
若い有権者向け啓発	学生等による 投票所事務従事	投票所事務に従事することで、学生等の選挙に対する理解を高める	期間中	
	学生向けメール配信	大学の協力をいただき、在学生へメール配信し投票を呼びかける	期間中	市内大学
	○「I voted」しおり(投票 済証)の配布	期日前及び当日投票所において、投票者に「I voted」しおり(投票済証)を配布	期間中	
	○模擬投票及び不在者 投票応援	神戸大学生生活協同組合と市・灘区選管との共同で、生協内での模擬投票及び不在者投票応援を実施	6/16~22 6/28・29	
その他	街頭啓発	兵庫県・区選管と連携し、駅周辺・商店街等で投票を呼びかける	期間中	
	関係機関・地域団体 への協力依頼	各関係機関・地域団体へ啓発活動に関する協力を依頼	期間中	ポスター配布ほか

啓発事業計画 (案)

神戸市・区明るい選挙推進協議会

神戸市・区選挙管理委員会

分類	項目	内容	期間	備考
掲 示 物 に よ る 啓 発	横断幕・懸垂幕	区・支所・出張所庁舎に設置	期間中	25枚
	立看板・プラスチック看板	区・支所庁舎、交通センタービル等に設置	期間中	25枚
	のぼり	市・区・支所・出張所庁舎、公共施設、市バス停留所等に設置	期間中	500本
	地下街通路小旗	さんちか通路に小旗(ペナント)を掲示	期間中	30枚
	自動車ボディパネル	公用車・市バス等にマグネット式のボディパネルを掲示	期間中	300枚
	デジタルサイネージ	公共交通機関	期間中	
	市営地下鉄等での 広告掲示	・地下鉄・市バス車内吊広告 ・地下鉄駅構内電光掲示板による啓発	期間中	
印 刷 物 に よ る 啓 発	「選挙のお知らせ」	投票日、投票の資格要件、投票場所及びコロナ対策等の周知とともに、投票参加と期日前投票活用を呼びかけ、市内世帯に配布	期間中	新聞折込(日刊6紙) 公共施設他
	ポスター	市・区・支所等庁舎、事業所、公共施設、地下鉄駅構内等に掲示	期間中	3,500枚
	ポスター掲示場	ポスター掲示場の表題枠に投票日等を刷り込み	期間中	約2,500枚
	「投票のご案内」	有権者(世帯ごと)に郵送。投票日時、投票所の周知を徹底し、期日前投票の活用を呼びかけ	期間中	有権者全員
	市広報紙	広報紙KOBEで投票日やコロナ対策の周知、投票参加・期日前投票の呼びかけ	3/1号	
	機関紙・情報誌	各種機関紙や情報誌に投票参加・期日前投票活用の呼びかけ	期間中	サンケイリビング K O B E グ D ジャーナル 婦人神戸
	チラシ(転出入者用)	市・区・支所・出張所・連絡所窓口等で配布	期間中	6,000枚
選挙公報の余白利用	選挙公報の余白を利用して投票参加の呼びかけ	期間中		

分類	項目	内容	期間	備考
放送・通信による啓発	JR車内等映像広告	関西4政令指定都市合同啓発事業(*)として検討予定	期間中	
	ラジオ(市広報番組)	市広報番組の中で投票参加の呼びかけ	期間中	ラジオ関西
	ラジオCM	コミュニティFMでのCM放送	期間中	F Mムーヴ
	街頭ビジョン等でのCM放映	三宮地区等の商業ビル外壁大型ビジョン等で投票参加の呼びかけ	期間中	BOSセンター街 国際会館 市役所
	インターネット	市のホームページで投票参加の呼びかけ、コロナ対策の周知、選挙公報の掲載、投開票速報の実施	期間中	
	SNSでの啓発	フェイスブック等のSNSを活用した投票参加の呼びかけ	期間中	神戸市広報課 Facebook Twitter
	棄権防止放送	・市・区庁舎、公共施設、鉄道駅構内等での案内放送で投票参加の呼びかけ ・地下鉄・市バス車内放送での投票参加の呼びかけ	期間中	神戸大学放送委員会が音源作成
資材による啓発	ポケットティッシュ 他	市・区窓口等で配布	期間中	
若い有権者向け啓発	学生等による投票所事務従事	投票所事務に従事することで、学生等の選挙に対する理解を高める	期間中	
	学生向けメール配信	大学の協力をいただき、在学生へメール配信し投票を呼びかける	期間中	市内大学
	学内機関紙による啓発	新入生向け冊子に啓発記事を掲載し投票を呼びかける	期間中	神戸大学放送委員会 神戸大学生協学生委員
その他	関係機関・地域団体への協力依頼	各関係機関・地域団体へ啓発活動に関する協力を依頼	期間中	ポスター配布ほか
	区独自啓発	区選管主体で区の地域性を活かした啓発事業の実施	期間中	区選管・明推協委員

(*) 関西4政令指定都市合同啓発事業

- ・平成19年より、近隣の政令指定都市、京都市・大阪市・堺市とともに4市合同で広域的な啓発事業を実施。
- ・前回平成31年は、4都市をつなぐJR西日本の列車内の映像広告や、三ノ宮駅、大阪駅、京都駅等の主要駅に設置されているデジタルサイネージを活用し、広域的・効果的に啓発を実施した。
- ・また、神戸市では独自啓発として、その映像をもとに、ポスター作成のほか、街中の大型ビジョン等に活用予定。

神戸市明るい選挙推進協議会設置要綱

(名 称)

第1条 この協議会は、神戸市明るい選挙推進協議会（以下「協議会」という。）と称する。

(目 的)

第2条 協議会は、本市における明るい選挙の推進を効果的かつ円滑に推進するため、神戸市選挙管理委員会に協力することを目的とする。

(組 織)

第3条 協議会は、30人以内の委員をもって組織する。

2 協議会の委員は、次の各号に掲げる者のうちから、神戸市選挙管理委員会が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 報道関係者
- (3) 青少年団体、婦人会等民間団体の役職員
- (4) 教育関係者
- (5) 若い有権者
- (6) 神戸市選挙管理委員

3 委員の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

(会長及び副会長)

第4条 協議会に会長及び副会長1名を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によって定める。

3 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会 議)

第5条 協議会は、会長が招集する。

(庶 務)

第6条 協議会の庶務は、神戸市選挙管理委員会事務局において行う。

(補 則)

第7条 この要綱に定めるものの外、協議会に関し必要な事項は、協議会が定める。

附 則

この要綱は、昭和37年5月1日から施行する。

附 則

この要綱は、昭和40年6月1日から施行する。

附 則

この要綱は、昭和49年6月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成8年10月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成17年7月1日から施行する。

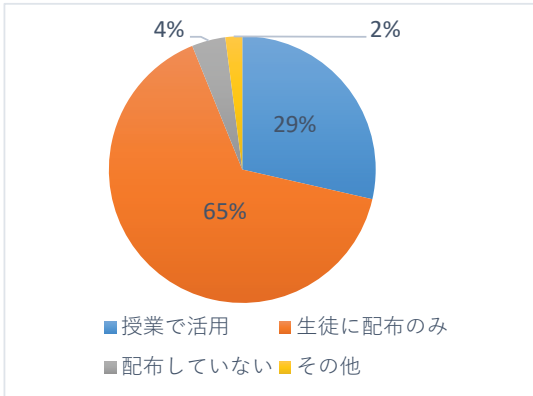
附 則

この要綱は、平成18年6月2日から施行する

中学生向け副読本「選挙って何だろう？」活用アンケート結果

● 回答数 49校 (回答率 58.3%) ※配付学校数 84校

1 昨年度（令和3年度）、選挙副読本をどのように活用されましたか。



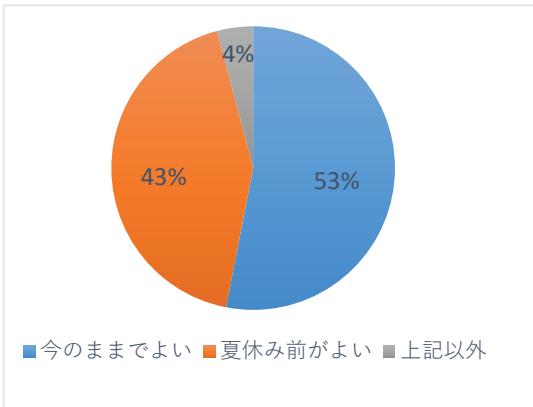
授業で活用	14校
生徒に配布のみ	32校
配布していない	2校
その他	1校
(前任者異動のため不不明)	

2 選挙副読本の内容について



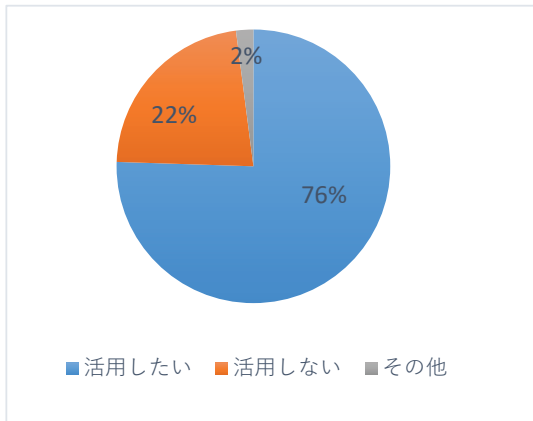
今のままでよい	49校
変えたほうがよい	0校
その他	0校

3 送付時期について



今のままでよい	26校
夏休み前がよい	21校
上記以外	2校
(夏休み中)	
(選挙の1か月前)	

4 啓発動画について

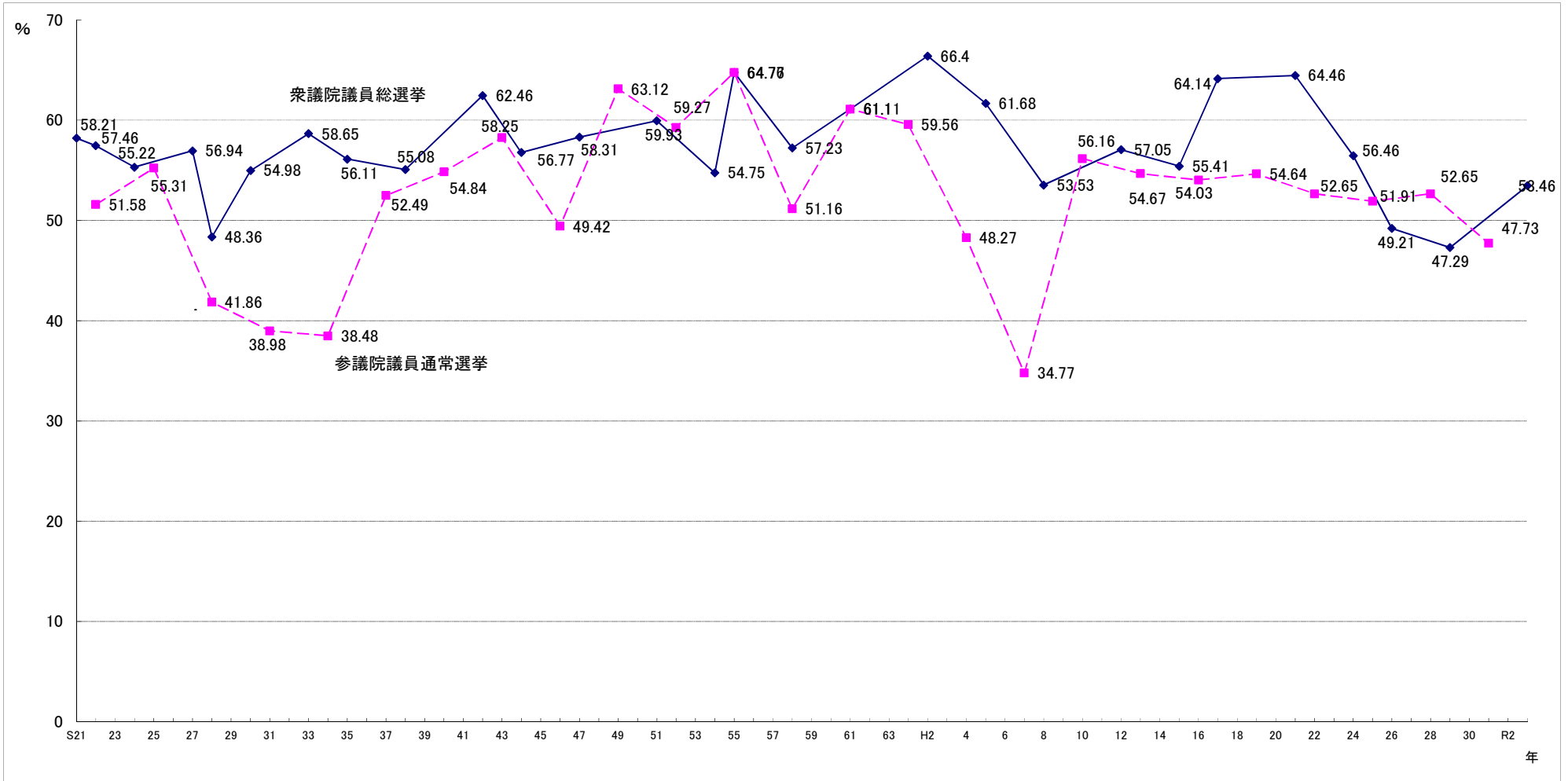


活用したい	37校
活用しない	11校
その他	1校
(Web掲載で生徒がわかりやすいものを)	

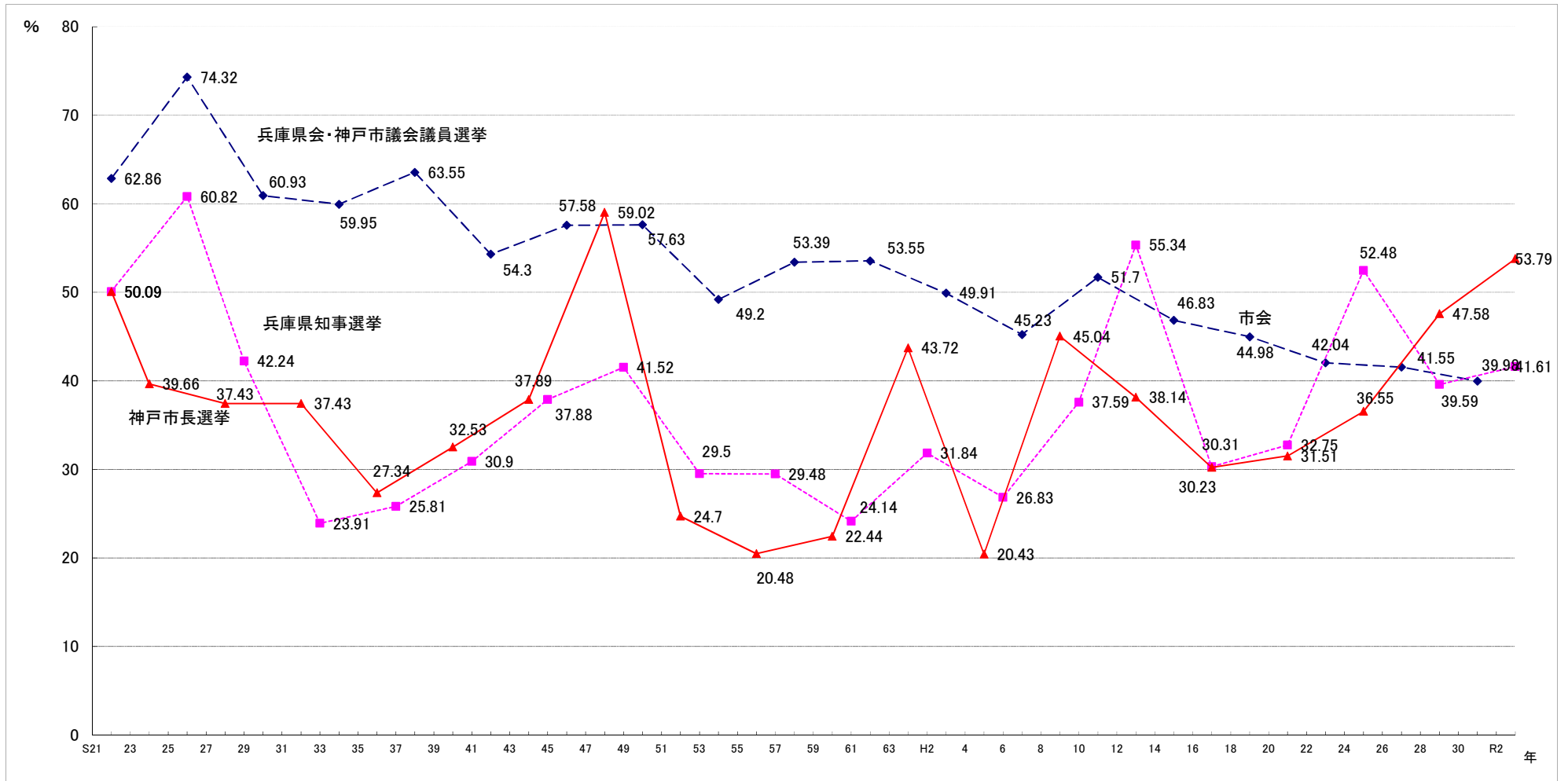
※内容について

副読本に沿ったもの	31校
その他	1校
(硬くなく親しみやすいものを)	

神戸市での各種選挙の投票率の推移(1)



神戸市での各種選挙の投票率の推移(2)



参考(3)

選挙人名簿登録者数（定時登録）及び在外選挙人名簿登録者数
神戸市

区名	令和4年6月1日現在登録者数			前回(R4.3.1) 定時登録者数	R4.6.1現在 在外選挙人名簿 登録者数
	男	女	計		
東灘区	79,595	94,117	173,712	173,931	272
灘区	49,645	58,973	108,618	108,486	108
中央区	50,738	60,104	110,842	110,917	159
兵庫区	43,582	47,095	90,677	90,568	65
北区	84,615	95,217	179,832	179,937	135
長田区	37,321	41,335	78,656	78,841	52
須磨区	61,345	72,591	133,936	134,213	124
垂水区	82,988	96,981	179,969	180,612	168
西区	95,236	103,806	199,042	199,366	148
神戸市合計	585,065	670,219	1,255,284	1,256,871	1,231